

大規模サイト移転 SEO評価保全サポート資料

サイト移転（ドメイン移管）に潜むリスクから、改善・成長提案までを段階的にご説明します。

01 | 現状サイトの全体像

02 | 移管における最大のリスク

03 | KPI設計とご提案プラン

04 | ドメイン移管のリスク

05 | サポート内容

06 | スケジュール・料金

07 | 会社概要

08 | Why admano?

ビジネスにおける重要導線を把握。



製品カテゴリ

製品ページ、サービスページを把握



検索機能

どういった検索機能か。検索導線の確認。



技術資料

PDFなど



規格・認証

規格、認証ページはあるか



生産終了品、アーカイブページ

過去のアーカイブページなどあるか確認



リード獲得

問い合わせ
会員登録 / DL



特に留意すべき点

サイトの移転やドメイン移管によって、検索流入・検索・資料ダウンロード・問い合わせが減らないように支援。目的は、サイト移転後も現在のSEO評価を引き継ぐことです。

対象サイトは、製品情報、検索機能、多言語ページ、資料ダウンロード、会員機能などが複雑に関係する大規模なBtoBサイトやECサイト、求人サイトのデータベース型サイトです。

そのため、通常のサイト移管よりもリスクが高く、SEOと技術面の専門的な設計が必要です。

本施策の目的は、サイト移管による検索流入・問い合わせ機会の毀損を最小化することです。



インデックス

新URLの index 率



クロール

404 / 500 / リダイレクトエラー数



リダイレクト

重要URLの 301 成功率



流入

自然検索セッション



検索露出

GSC 表示回数 / クリック数



キーワード

型番 / カテゴリ / 技術系KWの順位



CV

問い合わせ / 資料DL / 会員登録



技術品質

canonical / hreflang / sitemap 正常率

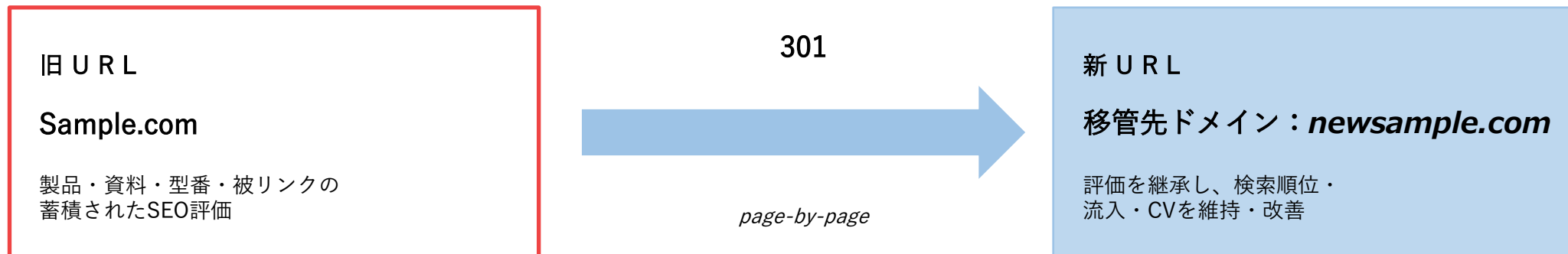


KPI設計の前提

移管リスクの可視化、技術的欠陥の予防、公開後の早期検知・改善をKPIとして設定します。

ドメイン移管のリスク確認

旧URLと新URLの1対1対応が崩れると、SEO評価・検索流入・製品導線・資料DL導線が大きく毀損する。



※ トップページ一括リダイレクトや旧ドメインの早期停止は、評価喪失に直結する代表的なNGパターンです。

ドメイン移管時に毀損リスクのある領域を5つに分類しました。

01

ブランド・テーマ不一致

移管先ドメインが既存テーマと大きく異なる場合、信頼性低下。外部リンクの必要性

02

最重要

SEO評価の毀損

301設計、canonical、hreflang設定、パーマリンクの確認、sitemapの不備による順位低下

03

技術機能・導線の分断

検索機能・資料DL・会員機能・計測タグの動作不全。パーマリンクの確認。

04

BtoB特有の機会損失

検索流入・データシートリンク・代替品導線の損失

05

計測・広告・MAの分断

GA4 / GSC / GTM / CV計測 / MA連携の再設定不備

補足

現在のサイトの問題点をこの機会に修正する

現行サイトから異なるテーマのドメインへ移管する場合の重大懸念

ドメインの位置づけ比較

現 状

- ✓ DA（ドメインオーソリティ）の確認
- ✓ 検索エンジン・ユーザーの双方からどのように認識されているか
- ✓ 現状のエンティティ状況確認
- ✓ インデックス数
- ✓ 外部リンク数

移 管 想 定 先 （ 要 確 認 ）

- △ 似たようなドメイン、ブランドがすでにないか
- △ 業種・ブランド・既存インデックスが引き継げるか
- △ 現在のブランド力、DAなど引き継げるか
- △ 外部リンク資産を引き継げるか
- △ インデックス数を引き継げるか

観点別の懸念

ブランド信頼

現在の公式サイトと認識されにくくなる

E-E-A-T

専門性の文脈が弱まる

検索エンジン評価

既存テーマと新規コンテンツの関連性が低い

ユーザー行動

検索ユーザーが別会社と誤認

CVR

資料DL・問い合わせの心理ハードルが上昇

法務・ブランド

商標 / 公式表記 / プライバシーの整理

SEO対策（内部対策
+ 外部対策）必須

単なる静的ページではなく、製品・検索・資料・会員・外部LPが混在している場合

影響領域	問題	想定される影響
旧URL→新URL マッピング	1対1で対応しないと評価移管が弱まる	型番・カテゴリ検索の順位低下
製品詳細ページ	型番指名検索の流入着地が失われる。型番ページのtitleテンプレート、HTMLでの仕様掲載、関連型番・後継品リンクなどに改善余地。CV直結の検索流入が伸ばし切れていない可能性。	CVに近い検索流入の喪失
PDF / 資料DL	URL変更で外部リンク・ブックマーク切れ	代理店・社内・技術ブログ経由の流入低下
パラメータ / 検索結果URL	クロール・index制御の方針が必要。パラメトリック・分類・クロスリファレンスでパラメータURLが大量生成され、不要URLのindex / クロールバジェット浪費の懸念。	重複コンテンツ・クロール無駄遣い
生産終了品 / アーカイブページ	移管漏れしやすく代替品導線が分断	既存顧客サポート品質の低下
hreflang / canonical	現状で指定が確認できず再設計必須	地域・言語版のカニバリ・誤index



Googleは、URL変更を伴うサイト移転において、URLマッピング、永続リダイレクト（301/308）、Search Consoleでの監視、新旧サイトマップの活用を推奨しています。

【現サイトの技術仕様】 移管時に必ず再設計すべき項目



robots.txt

現状の制御を、新ドメインで誤って踏襲すると必要ページがクロール不能になる。



XML sitemap

新URLのみで再生成が必須。



GA4 / GTM / CV

ドメイン変更により Cookie / セッション / 参照元の扱いが変化。CV計測・MA連携・広告タグが分断される懸念。

サポート内容

現状診断から公開後1ヵ月モニタリングまでをカバーします。

ランキング変動は想定内。Googleは、大幅変更時に再クロール・再インデックスの間で順位が一時変動します。エンティティ強化による旧オムロンサイトといかにGoogleに認識させるか

PHASE 01

現状SEO資産の棚卸し

全URL / index / 流入 / 被リンク / CV / 静的資料

- ・全URLの一覧化
- ・検索流入が多いページの確認
- ・型番検索で流入しているページの確認
- ・被リンクがあるページの確認
- ・問い合わせや資料DLにつながるページの確認
- ・PDF、CAD、カタログなど重要ファイルの確認
- ・404やリダイレクトなど技術的な問題の確認など見える化します。

PHASE 02

新ドメイン移管設計

1対1マッピング / 301 / canonical / hreflang / sitemap

- ・旧URLと新URLの対応表を作る
- ・301リダイレクトの方針を決める
- ・canonicalの設定方針を決める
- ・XMLサイトマップを新URL用に設計する
- ・hreflangの設定を見直す
- ・robots.txtの設定を確認する
- ・PDF、CAD、画像などの移管先も決める
- ・検索結果ページやパラメータURLの扱いを決める
- ・現在のサイトの問題点を修正して新ドメインに実装できるか検証

PHASE 03

開発会社へのディレクションや本番公開後のモニタリング

公開当日チェック / GSCアドレス変更 / テンプレ / title / 構造化データ / 内部リンク順位 / 流入 / index / CV /

- ・301リダイレクト設定の確認
- ・canonical設定の確認
- ・robots.txt / sitemap.xmlの確認
- ・内部リンクの新URL化の確認
- ・title / meta description / h1の確認
- ・構造化データの実装確認
- ・GA4 / GTM / CVタグの確認
- ・フォームや資料DL導線の確認
- ・実装後の修正依頼
- ・新URLの検出を早めるため、サイトマップ送信
- ・新旧両サイトのトラフィックを観察
- ・GSCで新旧サイトのデータを確認し、index・sitemap・検索クエリを監視。

※ 各フェーズは前後関係を持ちつつ、必要に応じて並走します。実装は開発会社様、SEO品質保証は弊社が担います。

影響度・緊急度・実装難易度から、移管前後の対応時期を3段階に分類します

PRIORITY A

移管前に必ず対応

- 旧URL→新URLの1対1マッピング
- 301リダイレクト
- canonical
- sitemap
- robots.txt確認
- 重要PDF /URLの移管
- GA4 / GSC / GTM設定

PRIORITY B

移管と同時に改善

- title / meta description改善
- h1 / 見出し構造改善
- パンくず・構造化データ
- トップリダイレクト修正
- 型番ページ、パーマリンク改善
- 技術記事→製品ページ導線
- 資料DL CTA改善

PRIORITY C

移管後に継続改善

- FAQ追加 「選び方」コンテンツ追加
- ドメイン強化のための外部リンク獲得
- 用途別LP、代替品コンテンツ強化
- 内部リンク改善
- CVR改善施策
- Core Web Vitals改善
- 月次SEO改善PDCA

各フェーズでコンサルティングとともに明確な成果物もご提供。

01

現行サイトの問題点・改善点

テクニカル・構造・コンテンツ・CV導線の課題整理

02

URLマッピング表

旧URLと新URLの1対1対応表

03

canonical / hreflang 設計書

正規URLおよび地域・言語別URLの整合性設計

04

SEO要件定義書

開発会社様向けの実装要件・チェックリスト

05

重要URLリスト

流入・CV・被リンク・資料DL観点で重要なURL

06

リダイレクト設計書

301設定方針、例外URL、除外URLを明記

07

robots.txt / sitemap 設計案

クロール制御方針、新URLのみで再生成

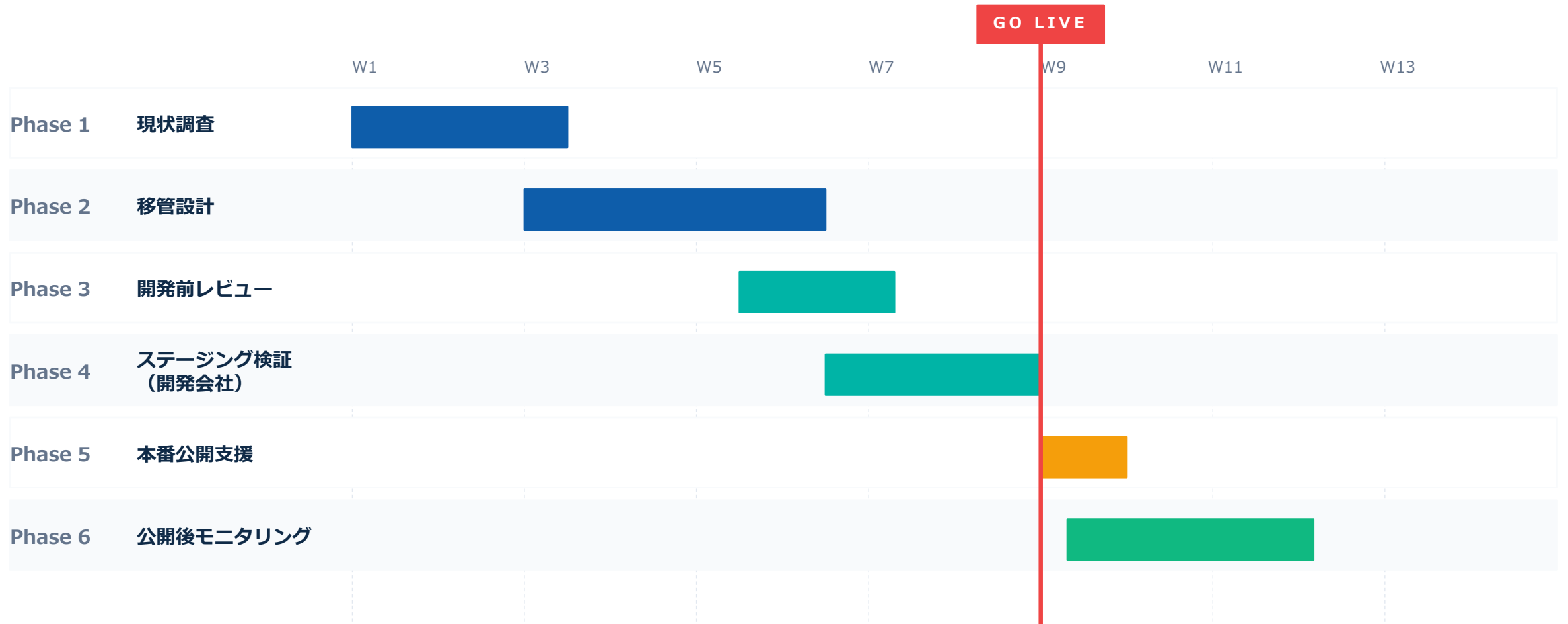
08

公開後モニタリングレポート

順位・流入・CV・index状況の追跡（毎月）

スケジュール・料金

最低3か月～の長期プロジェクトとして推進し、公開後1か月のモニタリングまで含みます。



プロジェクト全体期間：約14週間（公開準備8週 + 公開後モニタリング約1か月）／ 必要に応じて月次PDCAを継続提供

貴社の体制と移管規模に応じて、4プランをご用意。サイト規模により該当コースをご提案します。

PLAN A
SEO移管設計支援
¥913,000円（税込）
3ヶ月～4カ月移転完了まで

開発会社様が主導される場合の、SEO設計、評価保全の支援。

- ✓ 現状SEO調査
- ✓ URLマッピング方針
- ✓ 301リダイレクト設計
- ✓ canonical / sitemap / robots確認
- ✓ サイト全体の言語設定
- ✓ 公開後1か月モニタリング

PLAN B
SEO移管設計支援 ★ RECOMMENDED
¥1,826,000円（税込）
3ヶ月～4カ月移転完了まで

多言語サイトの、SEO設計、評価保全の支援。

- ✓ 現状SEO調査
- ✓ URLマッピング方針（2サイト）
- ✓ 301リダイレクト設計（2サイト）
- ✓ canonical / sitemap / robots確認（2サイト）
- ✓ サイト全体の言語設定
- ✓ 公開後1か月モニタリング

貴社の体制と移管規模に応じて、4プランをご用意します

PLAN C

★ RECOMMENDED

SEO移管設計支援
¥2,486,000円（税込）
3ヶ月～4カ月移転完了まで

多言語サイトの、SEO設計、評価保全の支援。

- ✓ 現状SEO調査
- ✓ URLマッピング方針（4サイト）
- ✓ 301リダイレクト設計（4サイト）
- ✓ canonical / sitemap / robots確認（4サイト）
- ✓ サイト全体の言語設定
- ✓ 公開後1か月モニタリング

PLAN D

SEO移管フルサポート
¥3,652,000円（税込）
3ヶ月～4カ月移転完了まで

大規模サイト全体のSEO設計、評価保全の支援。

- ✓ 現SEO診断・改善提案
- ✓ URLマッピング設計
- ✓ リダイレクト / canonical / hreflang / sitemap / robots
- ✓ 型番・カテゴリページ改善案
- ✓ ステージング検証 / 公開立ち会い
- ✓ 公開後1か月モニタリング

会社概要



「利他」と「挑戦」で明日をつくる

世の為、人の為に活躍する愛情深い企業の発展を一社でも
多くサポートし、利他与愛と感謝を世界に増やす。

高水準なWEBマーケティングの知見とSEO技術で、より多くの企業を世界基準へ。
SEO専門のデジタルマーケティングカンパニーとして全てのお客様と成功まで伴走します。
弊社は、長年にわたるGoogleアルゴリズムの研究と検証で上位表示のSEOノウハウとSEO技術を蓄積してきました。
アメリカの最先端のデジタルマーケティングを研究することにより世界基準の高水準なWEBマーケティングをご提供しています。
東京から世界基準のマーケティングを皆様にお届けできるよう日々スタッフ一同努力精進してまいります。

弊社のご紹介

SEO専門のデジタルマーケティングカンパニー

東京SEOメーカー

<https://www.switchitmaker2.com/>

2,000社+

支援実績
創業14年

YouTube
チャンネル

会員登録
21000人

7冊

SEO関連
書籍出版



確かな戦略コンサルで企業収益を最大化

✓ 14年で2,000社以上のクライアント様のWEB集客を支援。大手企業の支援多数。

✓ 検索エンジンのアルゴリズムを長年研究し「独自ノウハウ」を蓄積

✓ Google検索【SEOコンサルティング】【SEO東京】【海外SEO】【格安SEO】】【格安LLMO】など多数のワードで長年にわたり検索順位上位獲得。600以上のSEO関連ワードで1ページ目以内にランクイン

✓ YouTubeチャンネル登録者数が、業界トップの21000人

✓ SEO関連書籍7冊刊行。

会社情報

サイト屋号	東京SEOメーカーAIO戦略室	https://www.switchitmaker2.com/
会社名	アドマノ株式会社	https://admano.co.jp/
会社法人等番号	0115-01-017825	
設立日	平成24年7月11日	
代表者	天野 剛志	
資本金	10,000,000円	
TEL	03-5981-9788 03-5980-8022	
FAX	03-5980-9170	
住所	〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1丁目14-7 青葉ビル7階	
アメリカ オフィス	2570 North First Street 2nd Floor PMB #Sj2-531 San Jose, CA 95131	
フランス オフィス	2, Impasse les Coteaux de Barbière 26130 Saint-Paul-Trois-Châteaux France	
タイ オフィス	257/76 Soi Pracha Chuen 30, Wong Sawang, Bang Sue, Bangkok 10800	
事業内容	検索エンジン最適化（SEM・SEO） / WEB制作 / システム開発 / WEBマーケティング / インターネット広告事業	
取引銀行	城北信用金庫 駒込支店 巣鴨信用金庫 本店営業部 みずほ銀行 大塚支店	

国内コンサルティングチーム



代表取締役 SEOコンサルタント

天野 剛志

マーケティングのエキスパート。Googleアナリティクス個人認定資格GAIQ保持。日本大学法学部を卒業後、オーストラリア・イタリア・フランス・タイ・カンボジアなど世界各国を旅した後、イギリスで1年半生活し語学力と国際的視野を磨く。日本帰国後は広告代理店で営業を経験。2012年にアドマノを設立。



Webマーケター SEOコンサルタント

永島 拓朗

WEBサイト制作とコーディングに従事し、デザインと構築の両面から数多くのプロジェクトを支援。UI/UXの視点と技術的な知見を活かし、テクニカルSEOを強みに持つSEOコンサルタント。緻密なデータ分析と柔軟な発想力を武器に、クライアントの課題解決に真摯に向き合う。アドマノ参画後は、戦略立案から実装支援までを一貫して担当し、サイト最適化に全力を尽くしている。



Webマーケター SEOコンサルタント

大瀧 典宣

広告運用と求人採用支援に長年携わるスペシャリスト。Googleアナリティクス個人認定資格GAIQ保持。広告代理店に20年勤務し、マーケターとして求人分野を中心に各種広告コンテンツをトータルで支援。アドマノ参画後は、主に求人サイトSEO・オウンドメディアの戦略立案コンサルを担当。

海外コンサルティングチーム



Web解析コンサルタント Paveena Suphawet

サファウェット パヴィーナ

担当：英語圏、タイ

英語・タイ語・日本語のトリリンガルで、海外SEOの実績多数。タイのアサンプションインターナショナル大学で最先端のIT技術を学んだ後、イギリスのグリニッジ大学大学院に留学し国際ビジネスを専攻。アメリカに本社を持つエクソンモービル社タイ支局に勤務後、設立時からアドマノへ参画。



コンテンツディレクター・ライター Preusler Katrin Sophie

プロイスラー カトリン ソフィー

担当：ドイツ、ヨーロッパ

英語とドイツ語が専門のコンテンツディレクター。ドイツ出身。来日後は大学でドイツ語の講義を担当した後、国際特許事務所への勤務を経てアドマノへ参画。海外コンテンツチームでは主にヨーロッパ向けの英語・ドイツ語コンテンツを担当。ネイティブな知見を活かした記事作成を得意とする。



SEOコンサルタント Jayde Crawford

ジェイド クロフォード

担当：アメリカ

ワシントン州シアトル出身。ウェスタンガバナーズ大学でデジタルマーケティングの修士号を取得。2020年に日本に移住後、国際教育分野で働いた後、ソーシャルメディアとコンテンツ戦略に特化したデジタルマーケティングコンサルティングに従事。アドマノでは、英語コンテンツの作成に加え、欧米市場向けのSEOやデジタルマーケティング戦略に関するコンサルティングを提供。

サポートスタッフ



コンテンツディレクター・ライター

加藤 紅実子

最難関私大文学部を卒業後、大手新聞社に就職。その後、編集プロダクションに所属。「文章を書くこと」に深い誇りを持ち、あらゆるジャンルのコンテンツの編集、監修を担っている。「正確な校閲視点」と「読者の検索意図を深く読み解く力」で様々なクライアントのメディアの価値を高めている。SEO視点でのコンテンツディレクションからライティングのスキルも高く、たくさんの記事で1位獲得実績がある。



SEOコンサルタント・コンテンツディレクター

五十嵐 凌

出版社にてWeb・紙媒体の編集およびコンテンツディレクションを経験。検索意図を踏まえた企画設計から構成作成、原稿進行管理、品質チェックまでを一貫して担当。音楽専門Webメディアでは、コンテンツ改善と運用最適化により、閲覧数を2年間で3倍以上、SNSフォロワー数を2倍以上に成長させた。その後、技術専門出版社にて専門誌およびWebメディアの編集を担当。検索成果と品質を両立させるディレクションを強みとしている。



コンテンツディレクター SEOライター

鈴木 聡子

大手メディアでSEOライティングの企画・ディレクションを数多く手がけた後、アドマノに参画。検索意図の分析から構成案の作成、執筆・編集・品質管理まで一貫して対応できるスキルを持ち、SEO上位表示する記事作成を得意とする。これまでに扱ったテーマは、多岐にわたり、BtoB/BtoC問わず幅広いジャンルで上位表示を実現。Googleのアルゴリズム変動にも柔軟に対応し常に品質の高いWEBライティングを提供している。

サポートスタッフ



WEBデザイナー UI/UX担当

伊藤 美穂

新卒入社後、デザイナーとしてキャリアをスタート。Webデザイン制作を中心に、コンテンツ設計やUI/UXの改善に携わる。ユーザー視点を重視したデザイン提案を得意とし、データや要件を踏まえた柔軟な表現力が強み。トレンドや最新のデザイン手法を積極的に取り入れながら、チームやクライアントの意図を的確に形にすることで、プロジェクト全体を支えている。



WEBマーケター Mathieu, Julien VILLARD

マチュー ヴィラルド

担当：フランス語圏

フランス グルノーブル大学日本語学科卒業、Brevet de technicien supérieur MCO（商業運営管理）取得、Diplôme Européen d'Études Supérieures en Marketing（ヨーロッパマーケティング高等学術ディプロマ）取得、フランス企業で日本の原子力産業における日本の公共関係を担当し、日本の文化や歴史に精通。コーディングやテクニカルSEOが得意。アドマノのフランス支店の担当者として活躍中。



コンテンツライター Greer Julianna Hope

グリア ジュリアナ ホープ

担当：英語圏

英語圏のコピーライティングとマーケティングが専門の海外SEOコンサルタント。オレゴン州立大学ニューメディアコミュニケーション学部を卒業後、アメリカのSEO企業で活躍。Googleの本場アメリカ最先端のマーケティング・SEO技術に精通し、現地のネイティブな視点で海外向け戦略を提案。

※ 他社内にデザイナー2名、エンジニア2名、コンテンツスタッフ3名在籍

Why Admano?

アドマノ株式会社（東京SEOメーカー【世界基準でSEO / LLMOを設計するプロ集団】）が選ばれる理由

01

長年のSEO研究で独自ノウハウを蓄積

弊社は最新GoogleアルゴリズムとWEB全般を研究することにより、独自の技術とノウハウを蓄積しました。SEO技術が高いことがUSPであります。



02

WEBマーケティング各分野のプロが在籍

弊社には、コンサルタント／解析士／ディレクター／ライター／エンジニアなど、WEBマーケティング各分野のプロが在籍しています。
最低3人によるチーム制でプロジェクトにアサインします。



03

国内／海外の実績が豊富

お客様のために「今できる最高で全力のパフォーマンス」を心掛け、2025年現在は国内と海外2,500社以上の支援を実現しました。



書籍のご紹介



最新書籍

1万8000社が挑む海外市場で成功するための
海外SEO「成功」メソッドをまとめました。

弊社の海外SEO対策の実務からノウハウを
凝縮し事例から学べる勝利の法則をご覧ください。

2025年10月16日プレジデント社より新発売

書籍のご紹介



最新書籍

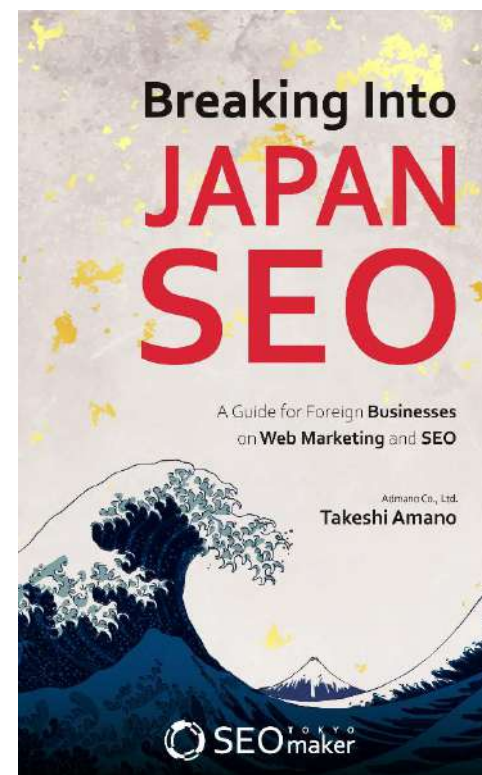
LLMOが網羅的にわかる一冊。
LLMO実践ロードマップの決定版。

検索エンジンを長年研究してきた
プロによるLLMO成功メソッドをご覧ください。

©2025年12月25日Amazonより新発売!

≫Amazonでの購入はこちら

書籍のご紹介



▶Amazon Kindleの読み放題プランで読んでいただけます。

東京SEOメーカーは、確かな戦略コンサルで「あらゆる課題」を解決するデジタルマーケティングのプロ集団です。

検索エンジン黎明期から様々な観点でSEOを中心にWebを研究し続けていた代表が2012年に創業。長年にわたるアルゴリズム研究と検証で独自の上位表示ノウハウを蓄積しつつ、無駄を省いた社内システムを構築することでクオリティの高いサービスを実現しました。

現在ではSEOのみならず、技術と知見を常に最先端へとアップデートしながら、デジタルマーケティング全般へと事業を拡大。マーケティングはいわば「物やサービスを売る仕組みづくり」です。

この仕組みを「効率よく最適化することが、収益アップの最短ルート」であり、検索エンジンを最適化するSEOと本質は同じだと私たちは考えます。研究と実践で培った技術を出し惜しみせず、お客様のために「今できる最高で全力のパフォーマンス」を心掛けることで、2024年現在は国内外あわせて2000社以上の支援を実現しました。